

『第5 中足骨骨幹部近位疲労骨折（ジョーンズ骨折）に対する手術をお受けになった患者様へ』

第5 中足骨骨幹部近位疲労骨折はアスリートに多く発生し、骨癒合が得られにくく、骨癒合しても再発しやすい怪我です。骨癒合が得られないと、疼痛が残存し、スポーツ復帰の妨げになります。現在、骨癒合の促進ならびに再発のリスクを減らす方法として、髄内スクリュー固定が主流の治療となっています。しかし、保存治療よりは少ないものの、残念ながら術後の偽関節（骨折が癒合しない）や再骨折は一定確率で報告されています。当院ではより確実にスポーツ復帰ができ、術後の痛みや合併症が少しでも減る方法を模索しながら治療を行なっています。おかげさまで現在、多くの患者の手術に携わることができ、日本でも屈指の手術件数となっています。今後のさらなる成績向上につながる良好な治療に繋げていくために、当院で手術を行った患者や様のデータを蓄積し、術後の経過の調査することで、治療成績や合併症など副作用を明らかにすることといたしました。

本研究は、診療録調査を基にした研究ですので、患者さんの生命・健康に直接影響を及ぼすことはなく、患者さんから採取した資料を実験的に用いることはありません。氏名・生年月・ID 番号などの個人情報はすべて匿名化されてから解析されますので、個人情報がもれることはありません。研究成果は、医学の発展のために学会発表や学術論文発表などをさせていただくことはありますが、その際も個人の特定が可能な情報はすべて削除いたします。研究対象に該当するか否かにより、実際の診療内容に影響はすることはありません。仮に研究対象となった場合に、継続的な調査のため、電話での問診や来院をお願いすることがあるかもしれませんが、研究にご協力していただけない場合でも診療上の不利益を受けることはありません。また、ご協力いただける場合でも謝金等は発生いたしません。さらには、研究のために逸失利益の生じるような、会社との繋がりはありません。調査のために、このような診療録情報などの医療情報利用にご承諾いただけない患者さんは、お手数ですが、下記の連絡先にご連絡ください。

令和2年1月

連絡先

関東労災病院 スポーツ整形外科

住所: 神奈川県川崎市中原区木月住吉町 1-1

電話: (代表) 044-411-3131 Fax: 044-433-3150